

「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の  
フォローアップのための特別調査について

令和6年7月19日  
内閣官房  
新しい資本主義実現本部事務局  
公正取引委員会事務総局  
経済取引局取引部企業取引課

- 1 現時点で、令和6年の春季労使交渉の賃上げ率は33年ぶりの高い伸びとなっているものの、今後、賃上げの流れを一層波及させ、構造的な賃上げを実現するためには、特に我が国の雇用の7割を占める中小企業がその原資を確保できる取引環境を整備することが重要である。
- 2 昨年11月、内閣官房及び公正取引委員会は「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」(以下「本指針」という。)を策定したが、本指針をより実効的なものとするためには、発注者と受注者の双方が本指針に記載の「12の行動指針」に沿って対応することが重要である。  
本年6月、公正取引委員会は、本指針の実施状況についてフォローアップするため、「令和6年度価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査」(以下「令和6年度特別調査」という。)の調査票の発送を開始した(別添参照)。
- 3 本調査において本指針の実施状況を適正に把握するためには、高い回答率を確保することが求められる。本年6月27日に開催した「第3回労務費の適切な転嫁のための関係省庁連絡会議」においても、村井内閣官房副長官から、「公正取引委員会が特別調査を実施しているが、公正取引委員会から担当省庁に調査対象事業者について報告させるので、書面調査の回収率の悪い業界については、所管省庁から、回答するよう、しっかり指導すること」と指示があったところである。
- 4 本年6月、令和6年度特別調査に関して、各省庁から、業界団体を始め、関係する団体等に対する周知及び調査への協力を要請いただいたが、当初の回答期限であった7月8日時点では昨年の回答率(実績)を下回っており、さらなる回答率の向上を図る必要がある。このため、回答提出期限を延長し、各省庁から、業界団体を始め、関係する団体等に対し、再度、令和6年度特別調査への協力を要請いただきたい(延長後の回答提出期限：8月9日(金))。  
特に対応が必要な21業種(同22業種から地方公務を除いたもの)については、各省庁に調査対象事業者の情報を提供するので、こうした

情報も参照の上、関係する団体等に対して、会員企業等における調査への回答を強く促していただきたい。

- 5 この調査対象事業者の情報は、国家公務員法第100条で守秘義務を課せられる「秘密」に該当するため、各省庁は、調査対象事業者の情報を業界団体や関係する団体等に提供したり、調査対象事業者である旨の情報を得ていることが伝わる形で接触したりすることがないように、慎重な取扱いをお願いします。

なお、「調査対象事業者」として調査票を送付していない事業者であっても回答できるよう、公正取引委員会のウェブサイト上に特設ページを開設しており、調査への回答については、「調査対象事業者」に限らず、広く呼び掛けていただきたい。

「令和6年度価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査」の調査票の発送  
開始及び積極的な情報提供のお願いについて

令和6年6月7日  
公正取引委員会

公正取引委員会は、取引の公正化をより一層推進する観点から、適切な価格転嫁が可能となる取引環境を整備するため、「令和6年度価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査」を実施することとし、令和6年5月30日から開始しました。

本件調査は、令和5年12月27日に公表した「独占禁止法上の「優越的地位の濫用」に係るコスト上昇分の価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査の結果について」<sup>(注)</sup>等を踏まえ、独占禁止法上の「優越的地位の濫用」に関して、事業者間の取引における価格転嫁の状況の把握や、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」（令和5年11月29日内閣官房・公正取引委員会）の取組状況のフォローアップ、令和5年度の特別調査の結果を踏まえた事業者名の公表の対象となった事業者10名の価格転嫁円滑化の取組に関するフォローアップなどを内容とするものです。

また、本日、11万名の事業者に対して調査票を発送するとともに、令和5年度の特別調査において注意喚起文書を送付した8,175名の事業者に対しても調査票を発送し、その後の取組状況を確認することとしました。

本件調査は、調査票が届いていない事業者であっても回答できるよう、公正取引委員会のウェブサイト上に特設ページを開設しておりますので、事業者の皆様からの積極的な情報提供をお願いいたします。

(注) [https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2023/dec/231227\\_tokubetucyosakekka.html](https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2023/dec/231227_tokubetucyosakekka.html)

令和6年度価格転嫁円滑化の取組に関する特別調査に係る特設ページ  
[https://www.jftc.go.jp/partnership\\_package/tokubetsu/chosa.html](https://www.jftc.go.jp/partnership_package/tokubetsu/chosa.html)

今後、公正取引委員会は、今回の書面調査等の結果を踏まえ、発注者と受注者との間で協議を経ない取引価格の据置き等が疑われる事案について立入調査を実施します。そして、問題につながるおそれのある行為が認められた事案については、関係事業者に対し注意喚起文書を送付するなど必要な対応を採るとともに、令和6年内を目途に調査結果を取りまとめます。

問い合わせ先 公正取引委員会事務総局経済取引局取引部企業取引課  
優越的地位濫用未然防止対策調査室  
電話 03-3581-1882（直通）  
ホームページ <https://www.jftc.go.jp/>